

取手駅西口都市整備事業
特 別 会 計

1 事業の概要

取手駅北地区開発は、土地区画整理事業と建築物整備事業の合併施行によって潤いと活気に満ちた都心の形成と都市基盤を図ることを目的としている。

取手駅北土地区画整理事業においては、公共施設の整備を目的として、都市計画道路 3・4・8 号道路改築工事及び建物移転補償等を実施した。

都市計画道路 3・5・20 号整備事業は、取手駅東西交通の回遊性の確保を目的とした事業であり道路築造工事に伴う補償工事を実施した。

取手駅北地区エスカレーター整備事業においては、エスカレーター設置工事が完成し、さらに歩道段差解消工事を実施した。

(単位:千円)

区 分	金 額
1. 歳入総額	1,041,088
2. 歳出総額	1,022,900
3. 歳入歳出差引額	18,188
4. 翌年度への繰越すべき財源	4,065
5. 実質収支額	14,123

2 歳入の状況

歳入決算額は 1,041,088 千円であり、主なものは国庫支出金、市債、一般会計繰入金、前年度繰越金となっている。

(単位:千円)

款	項	目	歳入決算額	割合(%)
1. 使用料及手数料	1. 使用料	1. 土木使用料	1,888	0.18
2. 国庫支出金			170,500	16.38
	1. 国庫補助金	1. 国庫補助金	152,570	14.66
	2. 国庫交付金	1. 国庫交付金	17,930	1.72
3. 繰入金	1. 他会計繰入金	1. 一般会計繰入金	455,617	43.76
4. 繰越金	1. 繰越金	1. 繰越金	47,822	4.59
5. 諸収入			2,261	0.22
	1. 市預金利子	1. 市預金利子	0	0.00
	2. 受託事業収入	1. 下水道事業 受託収入	2,100	0.20
	3. 雑入	1. 雑入	161	0.02
6. 市債	1. 市債	1. 市債	363,000	34.87
合 計			1,041,088	100.00

3 歳出の状況

歳出決算額は、1,022,900 千円である。

事業費で 949,743 千円（審議会費：50 千円 総務費：139,842 千円 事業費：809,851 千円）公債費で 73,157 千円支出した。

(単位:千円)

款	項	目	歳出決算額	割合(%)
1. 事業費			949,743	92.85
	1. 審議会費	1. 審議会費	50	0.00
	2. 総務費	1. 総務費	139,842	13.67
	3. 事業費	1. 事業費	809,851	79.18
2. 公債費	1. 公債費	1. 元金利子	73,157	7.15
3. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	0	0.00
合計			1,022,900	100.00

1 事業費

3 事業費 1 事業費

[担当: 中心市街地整備課 H18 北地区区画整理課] P.14

7501 取手駅北土地区画整理事業に要する経費 518,099,506 円 (501,234,166 円)
175,433,646 円

[国・県 121,980,000 円 65,050,000 円 地方債 238,500,000 円 91,800,000 円
その他 116,372,000 円 繰越金 41,247,506 円 18,583,646 円]

は、うち 16 年度繰越分

* 特財内訳

[国補: 土地区画整理事業補助金 9,000,000 円 × 1/2 = 4,500,000 円]
 [国補: 土地区画整理事業補助金 4,100,000 円 × 1/2 = 2,050,000 円] 16 年度繰越分
 [国補: まちづくり総合支援事業補助金 69,000,000 円 × 1/2 = 34,500,000 円
 [国補: まちづくり総合支援事業補助金 126,000,000 円 × 1/2 = 63,000,000 円] 16 年度繰越分
 [国交: 地方道路整備臨時交付金 32,600,000 円 × 55% = 17,930,000 円]
 [市債: 取手駅北土地区画整理事業債 14,000,000 円 × 1/2 × 55% 3,800,000 円]
 [市債: 取手駅北土地区画整理事業債 9,135,000 円 × 75% 6,800,000 円]
 [市債: 取手駅北土地区画整理事業債 4,100,000 円 × 1/2 × 100% 2,100,000 円] 16 年度繰越分
 [市債: まちづくり総合支援事業債 69,000,000 円 × 1/2 × 75% 25,800,000 円]
 [市債: まちづくり総合支援事業債 126,000,000 円 × 1/2 × 100% = 63,000,000 円] 16 年度繰越分
 [市債: 地方特定道路整備事業債 95,000,000 円 × 90% = 85,500,000 円]
 [市債: 地方特定道路整備事業債 26,701,000 円 × 90% 24,100,000 円] 16 年度繰越分
 [市債: 地域再生事業債 95,000,000 円 × 10% = 9,500,000 円]
 [市債: 地域再生事業債 34,000,000 円 × 45% = 15,300,000 円]
 [市債: 地域再生事業債 26,701,000 円 × 10% 2,600,000 円] 16 年度繰越分
 [諸収入: 下水道事業受託収入 2,100,000 円]

[繰入金: 一般会計繰入金 114,272,000 円]

○ 目的

取手駅の東口地区と併せた駅前地区として、多様な都市機能の集積と土地の高度利用の促進を図るために土地区画整理事業を計画し、既に整備された部分との調和を図りながら都市基盤の整備を図る。

○ 内容

事業年度 平成5年8月～平成21年3月
 施行面積 6.5ha
 総事業費 17,340,000,000 円
 [補償業務] 移転対象 9 件 (10 件)
 補償費 440,771,701 円 (451,301,993 円)
 <159,888,646 円>
 [業務委託] 委託件数 8 件 (4 件)
 委託金額 32,334,500 円 (5,505,400 円)
 15,545,000 円

(単位:円)

委託名	業務内容	委託料
16 単市第 1 2 号 都市計画道路 3・4・8 号擁壁・道路詳細設計業務委託	L 型擁壁設計 1 箇所 基礎工設計 1 箇所 道路詳細設計(L=180m) 1 式	3,150,000
16 単市第 1 3 号 取手駅北北部地区第二ブロック詳細設計業務委託	設計業務 道路分割設計 (W=4～6m) 0.16Km 道路分割設計 (W=20m) 0.09Km 雨水管・污水管分割設計 1 式 L 型擁壁詳細設計 1 式 基礎工詳細設計 1 式 プレキャスト擁壁分割設計 1 式 地質調査業務 現地作業 1 式 報告書作成 1 式	4,895,000
駅北合併施行推進計画策定調査業務委託	中央町、新町一、二丁目、白山一丁目外 計画課題と事業推進上の問題点の抽出 1 式 土地区画整理事業及び建築物整備事業に係る実現可能な枠組みの検討 1 式 開発基本方針の検討 1 式 権利者意向の把握・分析 1 式 外的環境の把握 1 式 内的環境の把握 1 式	7,500,000
先行用地草刈業務委託	新町二丁目、白山一丁目外 草刈り (平面 7,880 m ² 、法面 2,540 m ²) 機械除草及びリサイクル処分 先行用地草刈業務 1 式	882,000

17 単市 1 -1 号 換地関連業務委託	新町二丁目地内 仮換地指定通知書（表） 5 件 審議会資料作成 1 式 換地業務打ち合わせ他 1 式 使用収益開始日通知書及び総括表作成 10 件 画地確定測量（計算） 10 画地 整理・点検 1 式 分筆による仮換地指定変更通知書 3 人	1,890,000
17 単市 1 -3 号 補償費算定業務委託	新町二丁目地内 準備打ち合わせ 権利者 12 名 木造建物 A（70 m ² ～130 m ² 未満） 4 棟 木造建物 A（130 m ² ～200 m ² 未満） 1 棟 木造建物 A（200 m ² ～300 m ² 未満） 1 棟 非木造建物 B 用途による区分 200 m ² 未満 1 棟 付帯工作物住宅敷地 6 戸 営業 1 事業所 動産 事務所 借家人補償 1 事業所 仮住居又は借家人補償 1 世帯 移転雑費 1 所有者 その他 10 世帯	3,885,000
取手駅北西部地区第一ブ ロック詳細設計業務委託	宅地整地詳細設計 一式 道路詳細設計（W = 6m） 0.063Km 道路詳細設計（W = 9m） 0.346Km 歩道詳細設計（W = 4m）片側 0.392Km 道路詳細設計 （都計道 3・4・8 号暫定） 0.089Km 道路詳細設計（搬入路） 0.094Km 雨水管・污水管詳細設計 1 式 擁壁詳細設計（プラスチック擁壁） 2 箇所 上水道詳細設計 小口径（管径 350mm 以下） 1 式 設計協議 1 式 3 級基準点測量 8.0 点 4 級基準点測量 9.0 点 境界測量 1 式	9,135,000
17 単市 1 -5 号 家屋事前調査業務委託	白山一丁目地内 家屋事前調査 準備、打合せ 1 式 現地家屋調査 5 棟 報告書作成 1 式	997,500
合計 8 件 16 年度繰越分 3 件		支払額 32,334,500 15,545,000

〔工事請負費〕 3件 43,111,500円(6件 43,021,000円)

(単位:円)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
17 国補まち交公区第 1 -1 号 取手駅北北部地区北部第二ブ ロック造成工事(その 1) 17 単市公区第 1 -7 号 取手駅北北部地区北部第二ブ ロック造成工事(その 1)合 併工事(国補)	造成工 切土 V=470 m ³ 盛土築立整形 A= 65 m ² 法面工 A= 65 m ² 道路築造工 土工 一式 LU側溝 A L= 42.5m 側溝 A (300×300) L= 16m 側溝 B (300×300) L= 34m 街渠柵 A 2 個 集水柵 I 2 個 擁壁工 1号 L型擁壁(H=1.1~1.9m) 26.4m 2号 L型擁壁(H=1.1~1.2m) 20.4m 3号 L型擁壁(H=1.6~2.7m) 18.5m 現場打ち L型擁壁 L= 24.2m 基礎工 PHC 杭 450 L=17m 22 本 撤去工 コンクリート塊 74 m ³ 雑工 耐震性防火水槽 40 m ³ 級 1 基	10,770,000
17 国補まち交公区第 1 -10 号 取手駅北北部地区北部第二ブ ロック造成工事(その 2) 17 単市公区第 1 -11 号 取手駅北北部地区第二ブロッ ク造成工事(その 2)合併工 事(国補)	整地工 土工 V= 920 m ³ 整地工 A=2,000 m ² 道路築造工 土工 V=2,890 m ³ 表層工 A= 776 m ² 上層路盤工 A= 776 m ² 下層路盤工 A= 776 m ² 路床置換工 A= 430 m ² 暫定車道路盤工 A=1,710 m ² 側溝工 L= 255m 柵工 7 箇所 現場打ち L型擁壁工 L型擁壁工 生コン打設 V= 73 m ³ 基礎工 PHC 杭 350 L=11m 32 本 プレキャスト擁壁工 土工 V= 660 m ³ 擁壁工 L= 186.6m 附帯工 1 式 撤去工 1 式 仮設工 1 式 復旧工 1 式	21,000,000

17 単市第 1 -10 号 取手駅北北部地区北部第二ブ ロック造成工事(その3) (単独)	雨水管渠布設工		
	ヒュ-M管 300 布設	L= 47.8m	
	ヒュ-M管 350 布設	L= 56.7m	
	ヒュ-M管 400 布設	L= 20.0m	
	ヒュ-M管 500 布設	L= 72.0m	
	1号人孔設置工	11 基	
	污水管渠布設工		11,341,500
	下水道用 VU 管 200	L=183.0m	
	ヒュ-M管 300 布設	L=101.0m	
	1号人孔設置工	9 基	
	汚水枡設置工	15 箇所	
	水道管布設工		
DCIP - K 75 ~ 300	L =224m		
空気弁設置工 25	1 箇所		
泥吐工	1 式		
給水工 HIVP 25	1 式		
仮設給水工 50	L=82m		
合計 3 件		支払額	43,111,500

効果

都市基盤である都市計画道路等の公共施設を整備改善し宅地利用の増進を図るため
仮換地指定・建物移転及び造成工事を執行したことにより事業の進捗が図られた。

年度	造成・道路整備面積	移転戸数
~ H15 迄	0.60ha	44 戸
~ H16 迄	0.63ha	52 戸
~ H17 迄	0.78ha	56 戸

*施行対象面積 6.5ha

[担当: 中心市街地整備課] P.16

7601 都市計画道路 3・5・20 号整備事業に要する経費 149,512,164 円 (67,070,849 円)
26,943,000 円

[国・県 10,000,000 円 10,000,000 円 地方債 47,400,000 円 10,000,000 円
繰入金 85,169,164 円 繰越金 6,943,000 円 6,943,000 円]

は、うち 16 年度繰越分

* 特財内訳

[国補: まちづくり総合支援事業補助金 20,000,000 円 × 1/2 = 10,000,000 円] 16 年度繰越分

[市債: まちづくり総合支援事業債 20,000,000 円 × 1/2 × 100% = 10,000,000 円] 16 年度繰越分

[市債: 地方特定道路整備事業債 49,875,000 円 × 75% 37,400,000 円]

[繰入金: 一般会計繰入金 85,169,164 円]

○ 目的

取手駅東西の回遊性を高め、駅周辺の円滑な交通体系を確保するため、駅の東西市街地を結ぶ路線である都市計画道路 3・5・20 号の整備を促進し、地域住民の利便性向上を図る。

○ 内容

事業年度 平成 9 年 12 月 ~ 平成 18 年 3 月

〔工事請負費〕 3 件 76,818,000 円 (4 件 59,818,500 円)

2 件 26,943,000 円>

(単位:円)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
16 国補まち交街改第 3 -1 号 道路築造工事(国補)	路床入替 V=220 m ³ 下層路盤工 A=390 m ² 上層路盤工 A=950 m ² 基層工 A=950 m ² 表層工 A=940 m ² 歩道舗装工 A=601 m ² 視覚障害者誘導ブロック設置工 A= 62 m ² 照明工 歩車道用 5 基 歩道用 5 基	26,145,000
16 単市街改第 3 -2 号 道路改築工事(単独)	表層工 A=143 m ² 基層工 A= 48 m ² 交通安全施設工 1 式	798,000
17 単市第 4 -1 号 擁壁設置工事(単独)	土工 盛土 V=1,870 m ³ 掘削 V=1,260 m ³ 埋戻 V=1,520 m ³ 法面工 張芝 A= 330 m ² 擁壁工 現場打ち擁壁 L = 26.7m H= 6.3m コンクリート打設 V= 210 m ³ SC 杭 700 L=12m 39 本	49,875,000
合計 3 件 16 年度繰越分 2 件	支払額	76,818,000 26,943,000

〔公有財産購入費〕 対象 2 件 (0 件)

69,175,493 円 (0 円)

〔補償業務〕 補償対象 1 件 (1 件)

補償費 3,024,621 円 (3,024,621 円)

○ 効果

この街路事業が完成した事により、取手駅東西の回遊性が高まり、市街地の安全で円滑な交通確保及び地域住民の利便性の向上が図れた。

[担当：中心市街地整備課] P.18

7701 取手駅北地区建築物整備事業に要する経費 23,450,000 円 (0 円)

[その他 23,450,000 円]

* 特財内訳

[繰入金：一般会計繰入金 23,450,000 円]

○ 目的

取手駅西口地区においては、「取手駅北土地区画整理事業」により都市基盤整備を進めて

いるが、事業効果の早期発現を図るためには、こうした基盤整備に合わせて中心市街地としてふさわしい建築物誘導を図る必要がある。そのためB街区では「芸術館」を、C街区では「(仮称)市民情報プラザ」を整備するものである。

○ 内容

事業年度 平成 17 年 9 月～平成 18 年 3 月

〔業務委託費〕2 件 13,650,000 円

(単位:円)

委 託 名	業 務 内 容	委 託 料
取手駅周辺建築物誘導要求水準書作成調査業務委託	「(仮称)市民情報プラザ」に公共施設等の導入を図るための具体的事業性の検討 民間事業者の事業提案に向けた要求水準書(公募条件)の検討及び事業者選定基準の検討	12,600,000
取手市芸術・文化展開方策検討調査業務委託	取手市にふさわしい芸術館のあり方の検討 今後取手市が取り組むべき芸術・文化展開方策の検討	1,050,000
合計 2 件	支払額	13,650,000

〔負担金、補助及び交付金〕

取手駅北地区 C 街区共同ビル整備事業負担金 9,800,000 円

○ 効果

C 街区「(仮称)市民情報プラザ」では、事業性の検討や公募条件等を検討し、基本計画がまとまった。今後はこれに基づいて地権者の共同化意向を確認し、また、パブリックコメントを行いながら公募に向けた準備組合の設置を目指して行く。

B 街区では、今後取手市が取り組むべき芸術・文化展開方策の検討を行い、芸術館整備に向けた基本構想がまとまった。今後はこれに基づいて市民と意見交換を行い、より効果のある施設準備に向け検討して行く。

[担当：中心市街地整備課]P.18

8401 取手駅北地区エスカレーター整備事業に要する経費

118,789,500 円(58,083,920 円)

118,789,500 円

[国・県 38,520,000 円 38,520,000 円 地方債 77,100,000 円 77,100,000 円

繰越金 3,169,500 円 3,169,500 円]

* 特財内訳

[国補:まちづくり総合支援事業補助金 115,620,000 円×1/3 38,520,000 円]

[市債:まちづくり総合支援事業債 115,620,000 円×2/3×100% 77,100,000 円]

○ 目的

エスカレーターを設置する事により歩道とペDESTリアンデッキとの高低差を安全かつ、快適に移動円滑することになり併せて取手駅周辺の回遊性と活気ある中心市街地の形成を図る。

○ 内容

事業年度 平成 16 年 9 月～平成 17 年 5 月

〔工事請負費〕4件 117,258,500円(7件 49,807,000円)

(単位:円)

工事名	工事内容	工事費
16 国補エスカレーター設置工事(国補)	デッキ解体復旧工 1式 エスカレーター基礎工事 1式 エスカレーター設置工 1式 ESシェルター工 1式 電気設備工 1式	109,520,000
16 国補視覚障害者誘導ブロック設置工事(国補・単独)	視覚障害者誘導ブロック設置工 L=433m129㎡ (ペDESTリアンデッキ部 L=175m) (西口交通広場東側部 L=258m) 高齢者・障害者タクシー乗り場工 1式 平板ブロック撤去・再設 167㎡	6,037,500
16 単市エスカレーター設置工事(安全管理)(単独)	交通誘導員 83人	903,000
17 単市第1-8歩道段差解消施設設置工事(単独)	車止めポスト設置 5本 ガードパイプ設置 4本 車止め撤去・再設 1箇所	798,000
合計4件 16年度繰越分4件	支払額	117,258,500 117,258,500

効果

西口交通広場におけるエスカレーター設置に伴い取手駅構内への移動が円滑になった。

2 公債費

1 公債費 1 元金

[担当: 中心市街地整備課] P.18

9701 地方債元金償還金 48,333,222円(45,567,487円)

[その他 48,333,222円]

* 特財内訳

[繰入金: 一般会計繰入金 48,333,222円]

1 公債費 2 利子

[担当: 中心市街地整備課] P.18

9701 地方債利子償還金 24,824,380円(20,268,149円)

[その他 24,824,380円]

* 特財内訳

[繰入金: 一般会計繰入金 24,824,380円]

地方債の状況

(単位:円)

区 分	平成 16 年度末 現在高 A	平成 17 年度償還額			平成 17 年度 借入額 C	平成 17 年度末 現在高 A+B+C
		元 金 B	利 子	計		
取手駅 西口土 地区画 整理事業	1,774,748,405	48,333,222	24,824,380	73,157,602	363,000,000	2,089,415,183

地方債の利率別現在高の状況

(単位:千円)

平成 17 年度末 現在高	5.0% 以下	5.5% 以下	6.0% 以下	6.5% 以下	7.0% 以下
2,089,415	2,089,415				

繰越額の状況

(単位:千円)

款	項	事業名	金額	翌年度 繰越額	左の財源内訳				備考	
					既収入 特定財源	未収入特定財源				一般 財源
						国庫 支出金	地方債	その他		
1 事業費	3 事業費	取手駅北土 地区画整理事業 に要する経費	161,689	161,689	4,065	35,370	118,000	4,254	繰越 明許費	
合計			161,689	161,689	4,065	35,370	118,000	4,254		

債務負担行為の状況 (過年度議決分)

(単位:千円)

事 項	限 度 額	16 年度末まで の支出額		17 年度 支出額	翌年度以降の 支出予定額	
		期間	金額	金額	期間	金額
都市計画道路 3・5・20 号 線及び台宿西地区整備 に伴う用地取得事業	用地取得費 1,074,752 以内と 利子に相当する額	8-16	435,029	13,722		